



豪州・Roy Hill鉄鉱山プロジェクトのご紹介

2012年4月2日

丸紅株式会社

目次

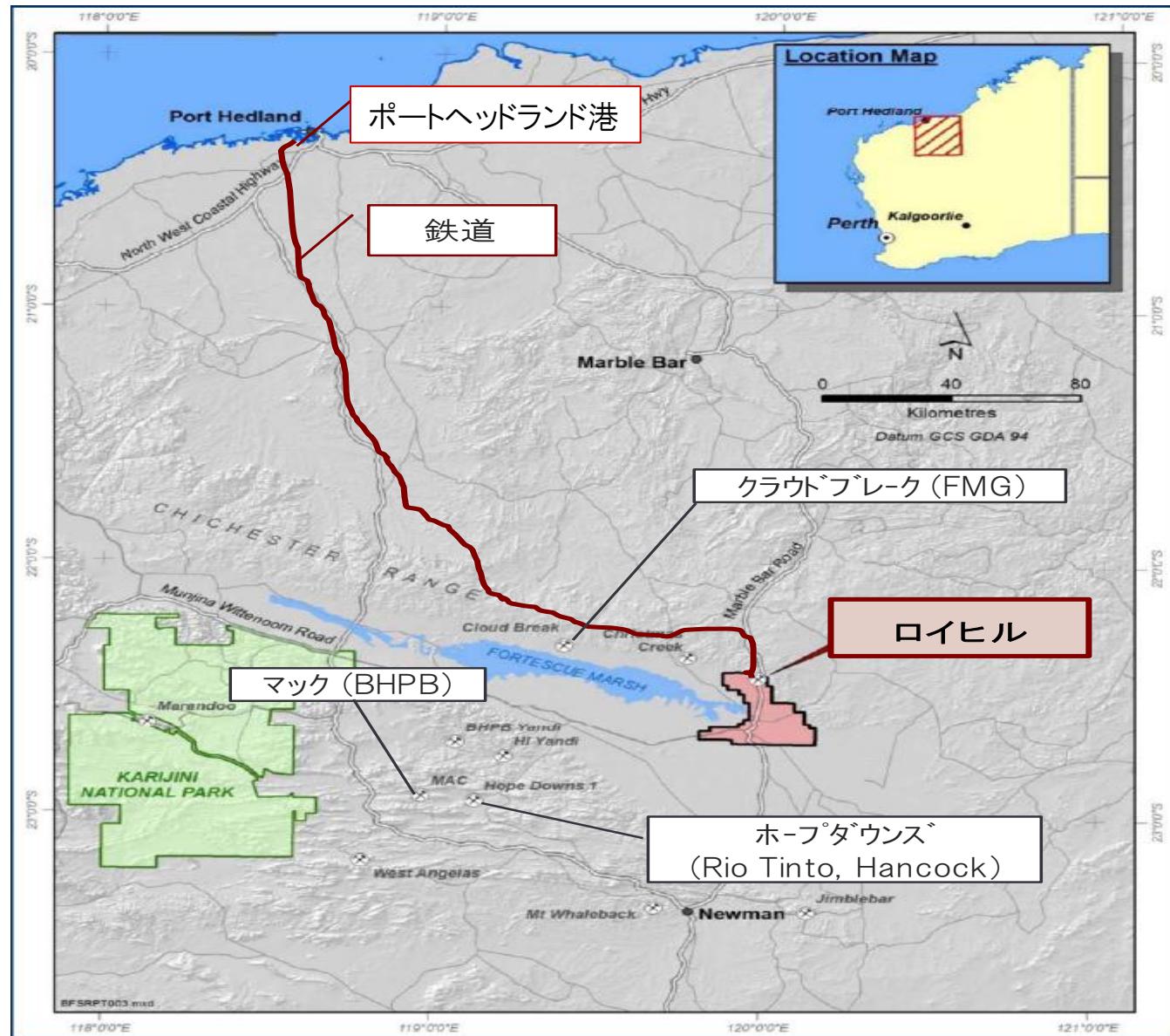
1. プロジェクト概要	
- 鉱区位置	3頁
- 生産方法、鉱石埋蔵量等	4頁
- 投資スキーム	5頁
2. パートナー概要	6頁
3. 本プロジェクトの優位性	9頁

1. プロジェクト概要 ①

鉱区位置

西豪州ピルバラ地区
(ニューマン北約100km)
に位置する同地区最大
級の未開発鉄鉱床。

本プロジェクトでは鉱山
のみならず、鉄道、港湾
等のインフラ開発も併せて
行う。



1. プロジェクト概要 ②

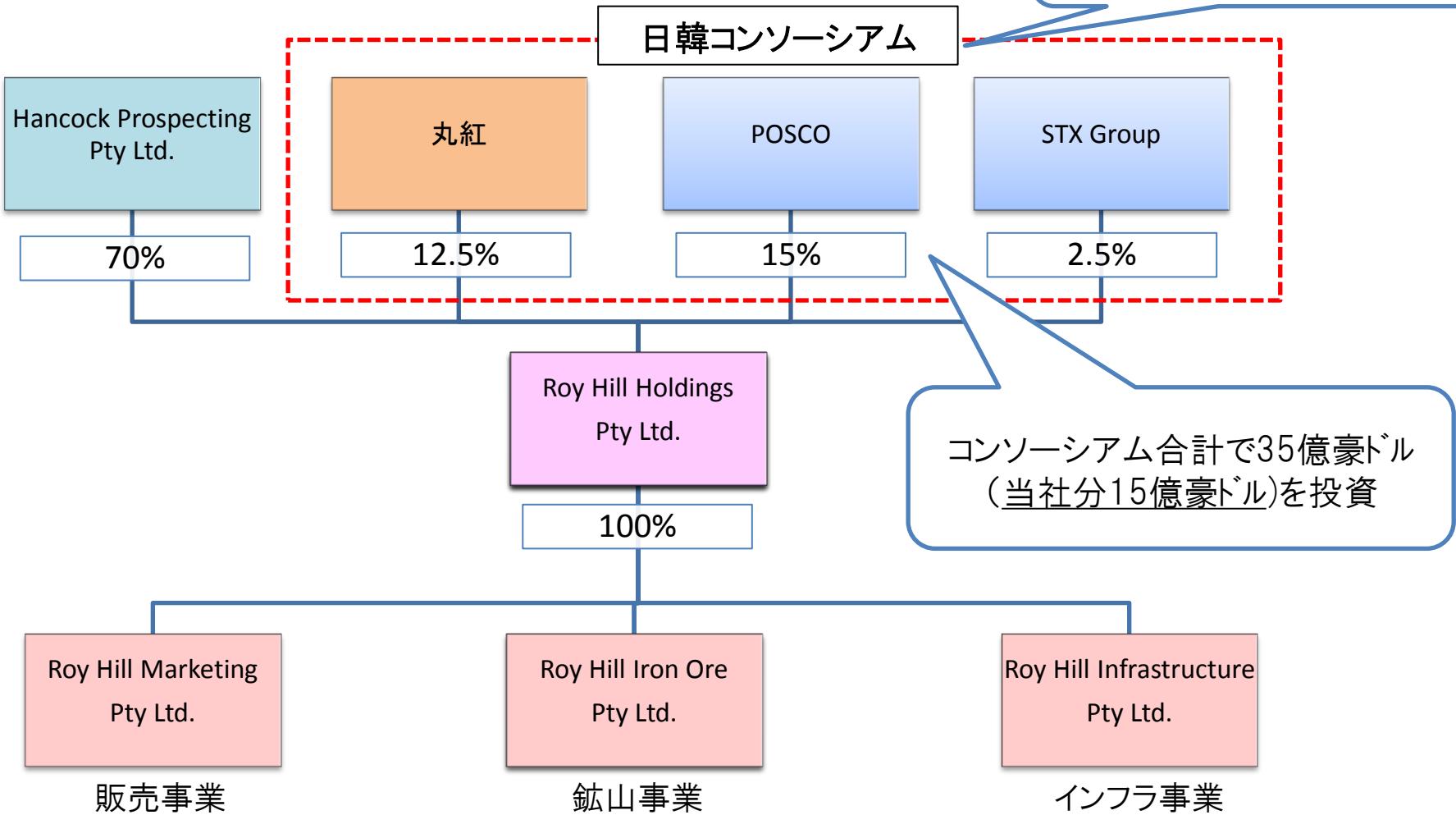
<u>生産方法</u>	: 露天掘り
<u>鉱物資源量</u>	: 2,323百万トン
<u>生産開始</u>	: 2014年 (2041年まで28年間操業予定)
<u>年産能力</u>	: 55百万トン
<u>鉄道</u>	: 342kmの新線を新設・自社保有
<u>港湾</u>	: Port Hedland港に2バースを新設・自社保有
<u>初期開発費用</u>	: 約95億豪ドル ^(*) (鉄道・港湾建設費用を含む)

(*) 開発費用の一部はプロジェクトファイナンスを組成し調達する予定



1. プロジェクト概要 ③

投資スキーム



2. パートナー概要 ①

Hancock Prospecting Pty Ltd

概要	豪州で鉄鉱石、石炭を始めとする鉱物資源の探鉱・開発を推進する事業者。西豪州ピルバラ地区に保有する鉄鉱石鉱区とクイーンズランド州に保有する石炭鉱区が主な資産。2007年よりRio Tinto社と折半出資の形で西豪州Hope Downs鉄鉱山の操業を開始している(現在32百万トン規模で生産中)。非上場企業で、同社会長が大株主。																					
主要人事	Chairman : Mrs. Georgina Hope Rinehart Executive Director : Mr. Tad Watroba																					
業績推移 (千豪ドル)	<table border="1"><thead><tr><th></th><th>2008年</th><th>2009年</th></tr></thead><tbody><tr><td>売上高</td><td>211,513</td><td>738,452</td></tr><tr><td>税前利益</td><td>236,046</td><td>321,577</td></tr><tr><td>当期純利益</td><td>162,227</td><td>225,353</td></tr><tr><td>資産</td><td>1,151,924</td><td>1,460,391</td></tr><tr><td>負債</td><td>741,069</td><td>844,807</td></tr><tr><td>自己資本</td><td>409,578</td><td>613,296</td></tr></tbody></table>		2008年	2009年	売上高	211,513	738,452	税前利益	236,046	321,577	当期純利益	162,227	225,353	資産	1,151,924	1,460,391	負債	741,069	844,807	自己資本	409,578	613,296
	2008年	2009年																				
売上高	211,513	738,452																				
税前利益	236,046	321,577																				
当期純利益	162,227	225,353																				
資産	1,151,924	1,460,391																				
負債	741,069	844,807																				
自己資本	409,578	613,296																				

2. パートナー概要 ②

POSCO

概要	韓国最大の製鐵会社で、2010年の粗鋼生産量は33.7百万トン(世界第4位)。豪州を中心に鉄鉱石や原料炭権益への投資を実施している。韓国証券取引所上場。																																
主要人事	Chairman : Joon-Yang Chung CEO : Jong-Tae Choi																																
業績推移 (億ウォン)	<table border="1"><thead><tr><th></th><th>2008年</th><th>2009年</th><th>2010年</th></tr></thead><tbody><tr><td>売上高</td><td>417,426</td><td>368,550</td><td>606,379</td></tr><tr><td>営業利益</td><td>71,739</td><td>38,682</td><td>57,383</td></tr><tr><td>当期純利益</td><td>43,788</td><td>32,184</td><td>41,813</td></tr><tr><td>資産</td><td>469,613</td><td>503,117</td><td>679,459</td></tr><tr><td>負債</td><td>186,171</td><td>186,474</td><td>307,445</td></tr><tr><td>自己資本</td><td>276,637</td><td>309,090</td><td>348,953</td></tr><tr><td>粗鋼生産 (千トン)</td><td>33,136</td><td>29,530</td><td>33,716</td></tr></tbody></table>		2008年	2009年	2010年	売上高	417,426	368,550	606,379	営業利益	71,739	38,682	57,383	当期純利益	43,788	32,184	41,813	資産	469,613	503,117	679,459	負債	186,171	186,474	307,445	自己資本	276,637	309,090	348,953	粗鋼生産 (千トン)	33,136	29,530	33,716
	2008年	2009年	2010年																														
売上高	417,426	368,550	606,379																														
営業利益	71,739	38,682	57,383																														
当期純利益	43,788	32,184	41,813																														
資産	469,613	503,117	679,459																														
負債	186,171	186,474	307,445																														
自己資本	276,637	309,090	348,953																														
粗鋼生産 (千トン)	33,136	29,530	33,716																														

2. パートナー概要 ③

STX Corporation

概要	造船、プラント建設、貿易及びエネルギー事業を主要事業とするコングロマリットで、韓国国内に19社、海外に150社余の支社・系列会社を保有。双竜重工業を前身とし、2001年に双竜グループより分離・独立し、社名をSTXへ変更。エネルギー部門では資源開発事業や電力プラントの建設・運営を手がけている。韓国証券取引所上場。																												
主要人事	Chairman : Duk Soo Kang CEO : Dae Yoo Kim、 Sung Yub Choo																												
業績推移 (億ウォン)	<table border="1"><thead><tr><th></th><th>2008年</th><th>2009年</th><th>2010年</th></tr></thead><tbody><tr><td>売上高</td><td>162,653</td><td>169,942</td><td>196,074</td></tr><tr><td>営業利益</td><td>8,429</td><td>▲1,920</td><td>4,279</td></tr><tr><td>当期純利益</td><td>152</td><td>▲1,718</td><td>305</td></tr><tr><td>資産</td><td>232,699</td><td>229,881</td><td>238,095</td></tr><tr><td>負債</td><td>192,280</td><td>194,735</td><td>195,455</td></tr><tr><td>自己資本</td><td>9,258</td><td>8,448</td><td>9,119</td></tr></tbody></table>		2008年	2009年	2010年	売上高	162,653	169,942	196,074	営業利益	8,429	▲1,920	4,279	当期純利益	152	▲1,718	305	資産	232,699	229,881	238,095	負債	192,280	194,735	195,455	自己資本	9,258	8,448	9,119
	2008年	2009年	2010年																										
売上高	162,653	169,942	196,074																										
営業利益	8,429	▲1,920	4,279																										
当期純利益	152	▲1,718	305																										
資産	232,699	229,881	238,095																										
負債	192,280	194,735	195,455																										
自己資本	9,258	8,448	9,119																										

3. 本プロジェクトの優位性

- ✓ 豊富な資源量を保有(28年に及ぶ長期操業が可能)
- ✓ 今後希少化が進む塊鉱の生産比率が高い
- ✓ 鉄道・港湾のインフラを自社保有
- ✓ 複雑な選鉱プロセスが不要であり、生産コストが低廉
- ✓ 鉄鉱石の最大市場であるアジアに近い